



わたなべ  
渡邊 あかりちゃん  
9か月・手岡



わたなべ  
渡邊 みなみちゃん  
9か月・手岡



かすや ももち  
粕谷 百佳ちゃん  
4か月・瀬尾



さいとう まさと  
斎藤 将人くん  
8か月・針貝



ののむら いぶき  
野々村 伊吹くん  
2歳8か月・若杉町

# みんなのひろば



お子さん(就学前)の写真を集めます  
写真の裏にお子さんの名前(ふりがな)・  
生年月日・性別・住所・保護者名・電話  
番号を明記の上、応募してください。  
送り先 〒321-1292 日光市今市本  
町1番地 日光市役所企画部秘書広  
報課 広報広聴係



## 今月の すまいるさん

「栄久会の会員の  
お

数々の民謡大会で優勝。民謡会「栄久会」で指導するかたわら、プロの民謡歌手としても活動している八木沢さんを紹介します。  
小さいころから、音楽が好きだったという八木沢さん。民謡を始めたきっかけを聞くと「昔から地元の宴会では、みんな手拍子で民謡を歌っていたので自然と興味を持つようになりました」と話してくれました。本格的に民謡を習うために、鬼怒川にあった民謡会に入会し技術を磨いたそうです。そして、昭和58年に日本武道館で行われた日本郷土民謡協会全国大会で見事優勝。同時に文部大臣賞を受賞し、総理官邸にも招かれました。現在は、栄久会の指導のほか、市内の学校へ行き民謡を披露したり、県内の民謡会の仲間と共にチャリティーコンサートなども開催しています。

やぎさわ えいひさ  
八木沢 栄久 さん

民謡会「栄久会」の会主として、県内各地で民謡の指導にあたっている、日蔭(栗山地域)にお住まいの

今月のすまいるさんは



両国国技館で行われた全国大会で、民謡を披露する八木沢さん。

孫さんやお子さんが、民謡に興味を持ってくれることがあるんです。でも、せっかく若いうちから始めても、高校受験のころになると、みんな辞めてしまってますよね。民謡を続けてもらうこと自体が、とても難しいです」と八木沢さん。活動を続けていく上で、色々な苦労があるようです。  
最後に「民謡は日本人の『心のふるさと』だと思っています。なくすわけにはいきませんので、若い人たちにも民謡に興味を持ってもらえようように、指導者としてもっと勉強していきたいですね」と話してくれました。貴重な伝統文化が、若い世代に引き継がれて行くように、これからも頑張ってください！

